

# チャイムのない学校

--五日市南中学校区内--



第66号平成25年2月22日  
広島市立五日市南中学校  
〒731-5135 佐伯区海老園 4-2-21  
TEL082-923-5601 FAX082-923-9828

## 校長室だより

コミュニケーションをとる勇気が大切です。  
重い正門を開けてくれてありがとう  
開けてくれた生徒に感謝です。

～学校評価保護者アンケートより～

1月29日(火)朝会において、柴田教諭が次のような話をしました。  
「おはようございます。学校評価の保護者アンケートの中に、次のようなことがありました。」

朝、学校に来ることがあって正門を開けるときに  
3年生の男の子が、サッと正門を  
開けてくれました。  
重い門を開けてくれました。  
うれしかった。  
開けてくれた生徒に感謝です。

また、2年生の皆さん、  
修学旅行(1月22日(火)～24日(木))  
お疲れ様。楽しかったですか。2学年の先生が  
決められた時間に遅れた人は  
一人もいなかったと言われましたよ。

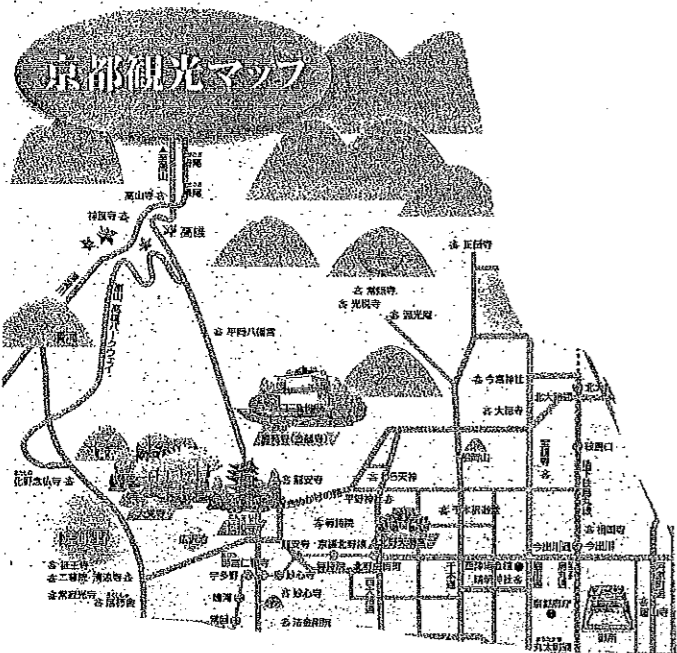
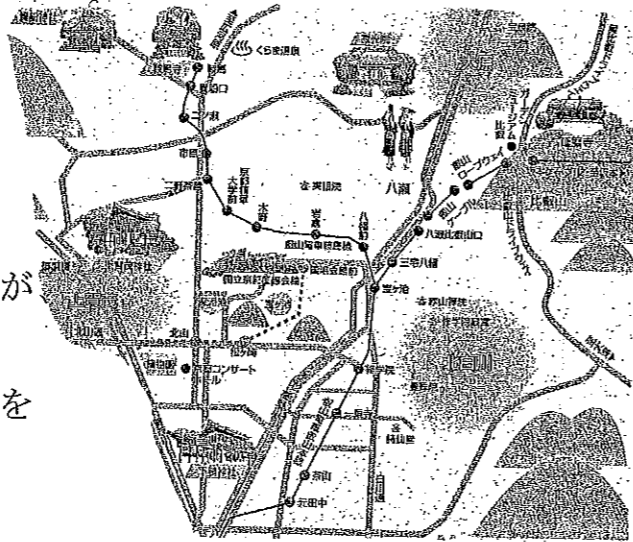
さて、新年になって、皆さんがどんなことを  
頑張っているのか教室を見てまわりました。  
いくつか紹介してみたいと思います。

ある教室の後ろには、  
「〇〇高校に合格して漫画を読む」という

のがありました。自分の夢を実現するために、今必死に自分と戦っているのだなと思い、応援したくなりました。

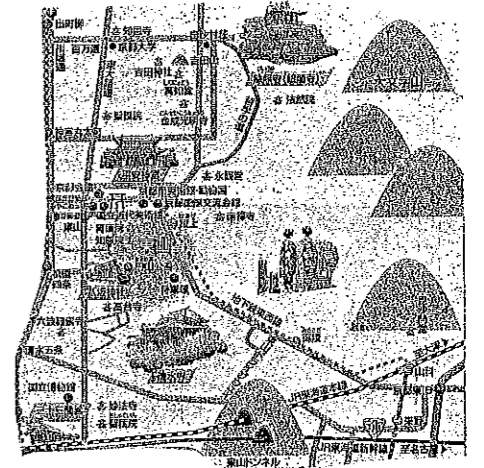
ある人の机には「自分の課題を理解し、それについてしっかり勉強する」とありました。自分の課題が何かを見つける。それは、自分のことをしっかり振り返っている証拠です。振り返ることで、自分のできていないことが見えてきたんだなと思いました。ぜひ、自分の課題を克服してほしいと思いました。

平成25年の決意として、「助けてくれたので、次は自分が役



に立てるように過ごしたい。」仲間が困っていたら、助ける。次はお返しをする。とてもいい関係ですね。

さて、ある教室には、たくさんのメッセージが張られていました。「あなたがいつもテレビの準備をしているのを私は知っています。」というのがありました。「私は知っています」ともいい言葉だと思いませんか。自分の頑張っていることをさりげなく見ていてくれて、陰ながら応援してくれる仲間がいるって素敵だと思いませんか。皆さんは、仲間の良さについて、何人の人に「私は知っています」と書けるでしょうか。クラスの中で、さりげない優しい動きをしている人は誰でしょうか。探してみませんか。



ある教室には学級力アンケートで、自分のクラスの成果と課題を分析していました。これから取り組むことに「認める」とありました。相手を認めるって簡単なようでとても難しいことです。相手を受け入れることのできる自分になりたいですね。

皆さんの頑張っている姿を思い浮かべると、ふと、ウォルト・ディズニーのことを思い出しました。ディズニーランドの創設者です。ウォルト・ディズニーは「ウサギのオズワルド」というアニメを作って、映画が爆発的な人気を集めたにもかかわらず、映画を作る権利を横取りされてしまい、アニメータースタッフも奪われてしまいました。「どうしたらいいんだ」と悩んでいるときに、「新しい主人公を考えましょう。私も考えるわ」と励まされ、ネズミをモチーフに考え、ミッキーマウスが誕生しました。ウォルト・ディズニーがいろいろな苦勞をしながらも夢をあきらめずに頑張ったおかげでミッキーは生まれたのです。仲間の励ましがあつたからミッキーは生まれたのです。

そのウォルト・ディズニーの言葉に「夢が完成するまで満足してはいけない」とあります。皆さんも、仲間を認め、励まし合いながら今年頑張ろうと思ったことを完成させてください。」

